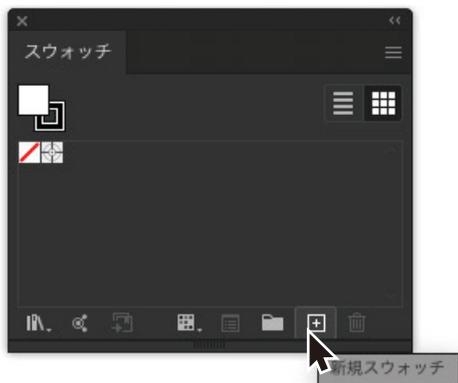


## 基本編①

### ホワイトインキデータ設定方法/Illustrator

1

スウォッチパネルを表示します。新規スウォッチをクリックします。



2

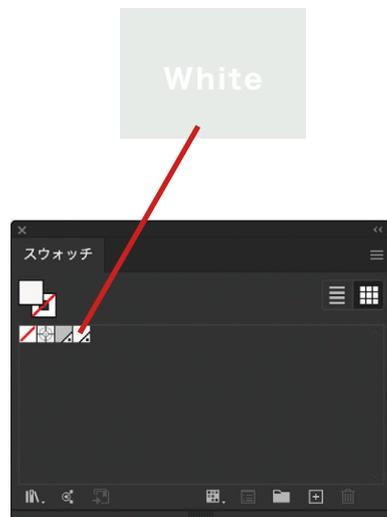
スウォッチカラー名を「White」に設定します。頭文字を必ず**大文字**にしてください。カラータイプを「特色」に設定します。色の数値はお好みで問題ないです。

※スウォッチカラー名は、大文字小文字半角を正確に入力してください。



3

ホワイトにしたいオブジェクトへ、登録したスウォッチカラーを「塗り」や「線」にそれぞれ割り当てればOKです。



## 基本編②

### ホワイトインキによる白押さえの設定方法/Illustrator



白押さえ無し(透過しています)



白押さえ有り

ホワイトインキの使用は必須ではありませんが、透明フィルムへの印刷はホワイトインキを使用(白押さえ)をしなければ半透明の表現(裏透け)になります。

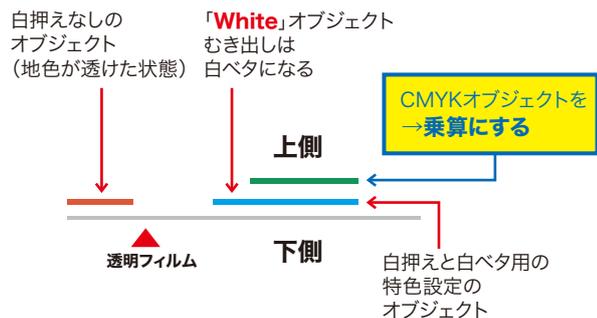


白押さえたいオブジェクトを透明パネルで「乗算」を選択して重ねます。

白押さえしない場合は「通常」のままでもOKです。半透明状態で印刷されます。

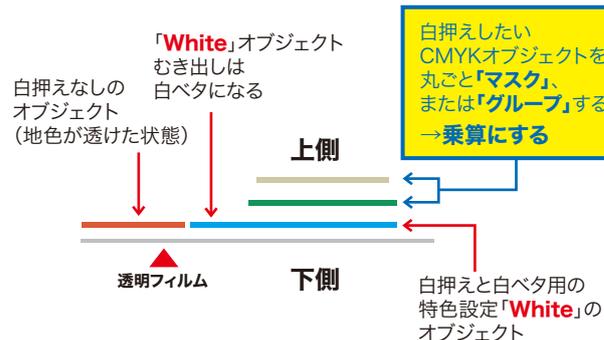
## Illustrator上でのパーツの構造①

### 白押えしたいパーツが1つの場合



## Illustrator上でのパーツの構造②

### 白押えしたいパーツが2つ以上重なる場合



## 応用編

### 制作事例①/ Illustrator



### 刷り上がり



まずはホワイトにしたいオブジェクトに登録したスポットカラー「White」を割り当てます。



ホワイトの上にあるオブジェクトをグループ化し、すべて「乗算」にすると、白押さえになります。背景の「Y100」は半透明で印刷されます。

## 応用編

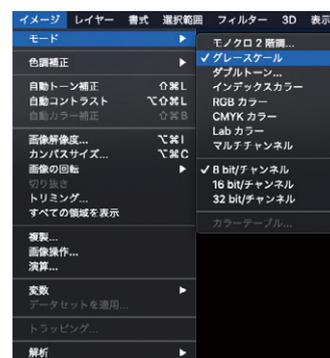
### 制作事例②/ Illustrator



### 刷り上がり



背景の配置画像をPhotoshop上で「グレースケール」にして保存形式を「.psd」にして保存してください。



背景の配置画像にスポットカラー「White」を割り当てます。白押えしたい円形のオブジェクトの背景に「White」のオブジェクトを配置し、上のオブジェクトを「乗算」にします。